



勤労感謝

退職者懇親会 開催

2020年2月7日(金) 日航ホテル12階で今年度ご
退職される方を対象とした清掃支部・清親会主催の退職
者懇親会が開催された。退職を控えご多忙のなか31人の
方にご参加いただき、これまでの勤労を尊び、新しい人
生に飛び立つ門出の祝いとなった。

懇親会は2部構成で行わ
れ、第1部では、はじめに
清親会副会長の渋谷支部長
から退職される方への挨拶
が行われ、次に清親会会長
の斉藤局長から挨拶が行わ
れた。来賓挨拶が飯塚市議
会議員からあり、環境局総
務部長である金子理事によ
り乾杯の発声が行われ、歓
談の時間となった。各分会
からご退職される方の紹介
と退職者挨拶があり、退職
者を代表して田中施設部長
の挨拶が行われた。

川崎市職員労働組合
清掃支部
発行
川崎市川崎区東田町7-2
東田ビル2階
電話 044(222)5906
発行責任者 渋谷 勝美
編集責任者 稲葉 拓也

清掃支部ホームページ
QRコード

▲ 退職者紹介の様子

第2部ではカラオケが行
われ、支部文厚部長である
奥田さんが司会を務める
中、参加者それぞれが懇親
を深められた。

▲ アーチをくぐり新しい人生へ

▲ 退職者の代表挨拶

市職労フットサル大会が2月2日(日)よみ
うりランドにて行われ、
清掃支部はミックスに
参加。2チーム出場し、
結果、どちらのチームも
予選リーグ2位となり、
惜しくも予選敗退した。
ご参加いただいた皆様、
お疲れ様でした。

市職労
フットサル大会
出場

去年の4月に川崎生活環
境事業所に配属され、もう
すぐ一年が経とうとしてい
ます。
配属前は期待とやってや
るぞという気持ちでみなぎ
っていましたが、半端ない
オーラをまとっている先輩
職員方とお会いし、先輩方
の作業姿を目の当たりにし
て自分はやっていけないの
かと不安になっていました。

しかし、先輩方が気さく
に声をかけていただいた上
に収集作業の下素人な自分
に対して仕事のイロハを叩
きこんでくれたり、自分の
どうでもいいプライベート
の話聞いてくれる先輩も
いて、今、自分は恵まれて
いると感じております。ま
だまだ業務において先輩方
の足元にもおよびません
が、先輩方のためにも仕事
の能力を研鑽していき、先
輩方に信頼されるように努
力してまいります。
川崎分会 植松 慎之介
(ウエマツ シンノスケ)

直営をちかみえる

仲間達 (350)

ヘイトスピーチ規制条例を学ぶ 支部・局共催 人権学習会 開催

2月14日(金)支部・局共催の人権学習会が開催された。分会長、書記長、職長などが参加したこの学習会。学んだことを職場で広く伝え、組合員一人一人の人権意識向上を促すことを目的としている。

まず各職場の代表者から人権意識の向上に向けた取組事例等の報告として、『人権週間』職場研修実施報告がなされた。人権が難しいものではなく、共に働く仲間間にもある身近な存在だということ学ぶため、それぞれの職場で工夫して意識啓発に取り組みされていることが報告された。

▲ 人権研修取組み報告の様子

▶ 基調講演の様子

次に川崎市で人権を所管している当局より講師を招き「川崎差別のない人権尊重のまちづくり条例」について基調講演がなされた。この条例は、川崎市が全国で初めて差別的な言動を禁止するために罰則を盛り込んだ条例で、道路や公園等の公共の場所で拡声器やプラカード等の多くの人の目に触れる方法で外国出身の方やルーツが外国にある子孫の方に対して差別的言動を繰り返した場合、最高50万円の罰金を科すという内容。講演には条例の内容に関してだけでなく、条例ができるに至った背景についての説明もあった。例えば、川崎市は多文化のまちで日本各地や海外から多くの人たちが移り住んだ方がいるまちであること。私は、今までに法律や条例の内容に関して調べることや、その適用範囲について考えることはあったが、背景について考えたことはなかった。条例が新しく制定されることに理由があることは気づいてしまえば当たり前の話に思えるが、その観点から条例について考えたことのない私には衝撃的だった。「川崎差別のない人権尊重のまちづくり条例」の制定に至るまでには、実際、差別の被害に遭われた方がいて、この条例にはその方々の思いが詰まっている。今回の学習会を通して、私自身も人権に対して真摯に向き合っていくことで、その土壌作りを取組んでいきたいと感じた。

分会だより 宮前分会

No.193

2月になっても暖かい日が続いていますが、風邪等の予防のため手洗い・うがいを励行していきましよう。昨年10月に発生した台風19号の災害対策として、当事業所においては、所一丸となって対応してきました。被災地において排出された、災害廃棄物の片付け、水没してしまったマンションの浄化槽の汲み取り作業を行いました。また、持ち込みごみに対しては、当事業所の構内に仮置き場を設

けて積み込み、処理センターへの搬入をおこなっています。他の分会の方々にも応援をいただき、特に多摩分会の方々には構内のりごみの片付け、処理センターへの搬入などの応援をして頂きましたことをこの場を借りて心より感謝いたします。当事業所の構内の仮置き場も、今は随分と片付きました。まだまだ持ち込みは続いています。もうしばらく掛かると思っています。宮前生環一丸で頑張ってください。これからも宜しくお願い致します。

職員配置計画

支部団体交渉が行われる

2020年2月7日(金)第3庁舎16階会議室において、2019職員配置計画の団体交渉が行われた。

団体交渉は9点の質問事項に絞って行われた。まず、支部との事前協議制の遵守及び支部局間での協議内容を当局内部で情報共有することを確認し、次に現業職員の新規採用拡大を環境局として訴えることを求め、局としても新規採用の必要

性を関係局に伝え働きかけたいとの回答を得られた。そして、軽ダンプの配置について質問し、当局から、軽ダンプの必要性は認識しており、環境局としては定数化を要求しているが時限での配置となってしまう旨の回答が得られた。浮島処理センター整備係新設後はしっかりと検証を行うこと、橋処理センター新設時は全直営から議論を開

始するよう質問を行い、当局からは整備係の検証をきつちりとしたのち、王禅寺や橋の体制について貴支部と検討していくという回答を得た。また、再任用短時間職員の考え方について質問し、当局から、再任用短間は市職員としての業務経験と知識が必要と整理した業務であり、担い手が不足した場合に貴支部と協議して対応を検討するとの回答を得た。その他4点の質問についても当局から納得できる回答を得られたことから職員配置計画を妥結した。

せいそう労働者 (新年号) パズルワールド

2月28日(金)、せいそう労働者(新年号)パズルワールドの当選者を決める抽選を行いました。当選者への賞品はこの機関紙が入った、支部機関紙配布専用封筒に同梱しますので、分会の方からお受け取りください。なお、当選者賞品を図書カードからクオカードに変更しておりますのでご了承願います。

【当選者発表】

一力伸光さん(多摩)、織茂繁雄さん(多摩)、池川智朗さん(宮前)、五十嵐幸次さん(宮前)、村田賢一さん(宮前)、仁平良則さん(宮川)、野村重夫さん(中原)、関穂彰さん(中原)、小松崎智宏さん(中原)、田畑卓さん(中原)、内藤能孝さん(中原)、倉形直樹さん(川崎)、小林明さん(川崎)、岸田裕二さん(王禅寺)、関根玲子さん(王禅寺)、五戸哲也さん(加瀬)、原敏之さん(加瀬)、松本英将さん(本庁)、東辻隼人さん(臨港)、岩館正隆さん(臨港) 以上。